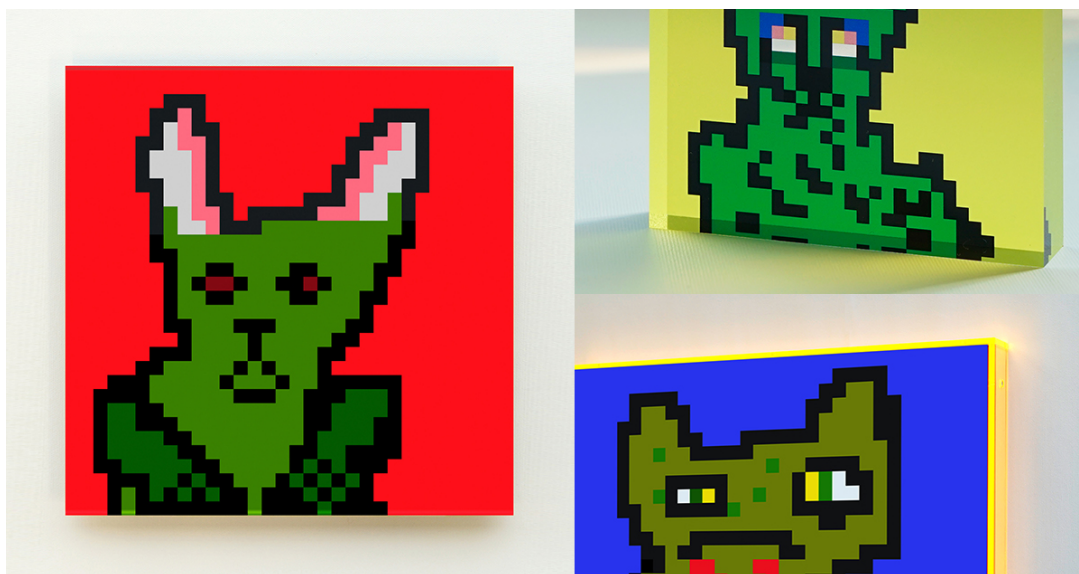


報道関係者各位

2022年2月7日
株式会社アマナ

NFT アーティスト・Zombie Zoo Keeper の新作をフィジカルアートに ～アマナのプリント技術を活かし、2月16日（水）より日本橋三越本店にて展示・販売～

コミュニケーション変革をクリエイティブで実現する株式会社アマナ（本社：東京都品川区、代表取締役社長 兼 グループCEO 進藤博信、以下「アマナ」）はこの度、NFT アーティスト・Zombie Zoo Keeper 氏と作品を共同制作し、今回制作した作品は、2022年2月16日（水）から日本橋三越本店および三越伊勢丹オンラインストアにて展示・販売されます。*店頭は展示のみ



NFT（Non-Fungible Token：非代替性トークン）ブームが盛り上がりを見せる中で、昨年一躍話題になった、8歳の小学生 NFT アーティスト・Zombie Zoo Keeper 氏（[@ZombieZooArt](#)）。夏休みの自由研究として無料アプリで描きはじめたデジタルアートが NFT マーケットプレイス「[OpenSea](#)」で次々と高額取引されて注目を集め、NFT アートの概念を国内に広める大きなきっかけにもなりました。

日本橋三越本店による企画のもと、描いたデジタルアートをフィジカルアートやグッズにすることは初の試み。興味があるという本人の思いから、母親で自身もアーティストとして活動する草野絵美氏（[@emikusano](#)）がサポートするかたちで今回の取り組みがスタートしています。

Zombie Zoo Keeper 氏が描いた新作シリーズ「Zombie Zoo Cats」は、アマナの美術プリント工房「[FLAT LABO](#)」で3種のフォトアクリルに仕上げます。共同制作によるこれらの作品は、日本橋三越本店にて展示、三越伊勢丹オンラインストアにて受注販売。さらに、スタートバーン株式会社が提供する、アート作品の価値継承を支えるインフラ「[Startrail](#)」※に発行されたICタグ付きブロックチェーン証明書によって作品の真正性を担保します。



※「[Startrail](#)」とは：スタートバーン株式会社が構築する、アート作品の信頼性と真正性の担保、ひいては価値継承を支える持続可能なブロックチェーンインフラ。ギャラリー、オークションハウス、ECサービス、美術館、アートコレクションなど、アート作品の流通・管理に関わる事業者は、ブロックチェーン証明書を発行・移転できる。今回の取り組みでは、「Startrail」に接続するサービスとして同社が提供する「Startbahn Cert.」を活用し、ブロックチェーン証明書をZombie Zoo Keeper氏が発行。アート作品の所有者は、作品に貼付されたICタグをスマートフォン等で読み込むことにより、証明書の情報を閲覧することができる。

▼作品詳細

2月22日（猫大好き大集合 in 日本橋三越）にあわせて描かれた新作シリーズ「Zombie Zoo Cats」計10作品を、ギャラクシーフレーム、アクリルマウント、アクリルキューブの3種のフォトアクリルにプリント・加工して制作。

新作シリーズ「Zombie Zoo Cats」10作品：



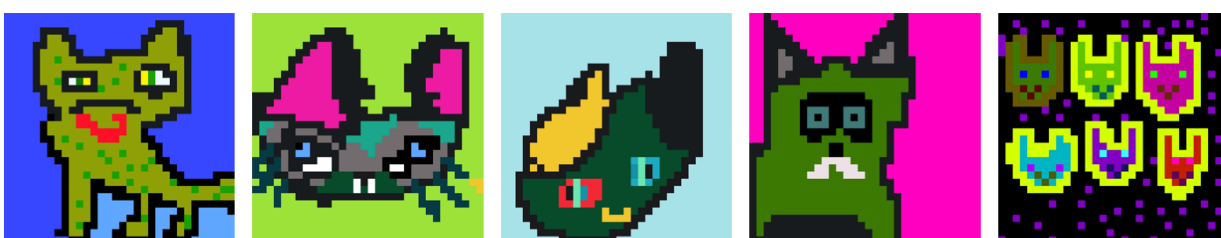
Zombie Cat #001 Devon Rex

Zombie Cat #002 Savannah

Zombie Cat #003 Persian

Zombie Cat #004 Ragdoll

Zombie Cat #005 Sphynx



Zombie Cat #006 Green

Zombie Cat #007 American Shorthair

Zombie Cat #008 Mike

Zombie Cat #009 Birman

Zombie Cat #010 Babies

フォトアクリル3種展開イメージ：



ギャラクシーフレーム



アクリルマウント



アクリルキューブ

▼展示・販売について

展示場所：

日本橋三越本店（中央区日本橋室町 1-4-1） 本館 2 階イベントスペース

期間：

2022 年 2 月 16 日（水）～2 月 22 日（火）

※[三越伊勢丹オンラインストア](#)では 3 月 31 日（木）まで販売

商品：

「Zombie Zoo Cats」シリーズ 10 作品につき、3 種それぞれ以下数量・価格にて販売

ギャラクシーフレーム（10 作品×各 5 点）	132,000 円（税込）	／1 点
アクリルマウント（10 作品×各 10 点）	88,000 円（税込）	／1 点
アクリルキューブ（※数量制限なし）	13,200 円（税込）	／1 点

▼アマナのプリンティングスタジオ「FLAT LABO」について

美術館クオリティのプリント出力から、オリジナル作品の制作にいたるまで、アマナ専属のプリンティングディレクターがクライアントの様々なニーズにお応えし、幅広いソリューションを提供。

アクリルプリント、特殊素材へのプリント、美術館級の大型プリント、またスキャニングや額装までを手掛ける FLAT LABO のプリンティング技術やさまざまなクリエイティブ・アウトプットは、昨年、創業 450 年以上のフランス老舗製紙メーカーであるキャンソン社の国際認定プログラム「キャンソン・インフィニティ認定プリントラボ（Canson® Infinity Certified Print Lab）」の日本第 2 号の公認を受け、同社が求める世界最高品質のプリントサービスが提供できるラボとしても正式に認められています。



FLAT LABO : <https://flatlabo.com/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社アマナ | Communication Design Room / 広報・PR 担当：武内、高橋

TEL：03-3740-3500（武内：090-7819-4897、高橋：070-3892-9259） MAIL：pr@amana.jp

株式会社アマナ 会社概要

- 代表者：代表取締役社長 兼 グループ CEO 進藤博信
所在地：東京都品川区東品川 2-2-43
設立：1979年4月
資本金：100百万円
証券コード：東証マザーズ 2402
売上高：（連結）17,268百万円 ※2020年度12月期実績
従業員数：（連結）933名 ※2022年1月1日現在
事業内容：ビジュアルコミュニケーション事業（コミュニケーション領域における戦略・企画立案、ブランドデザイン&アクティベーション、インナーコミュニケーション、コンテンツマーケティング、コンテンツ制作・編集、プロトタイピング、ムービー／グラフィック制作、WEB制作、その他各種プロモーション施策の立案など）
URL：<https://amana.jp/>



提供すること

伝わり、動かす Co-Creation Partner

企業や社会の本質的な価値や課題を見出して、ビジュアライズ：具現化することで、「届けたい想いが伝わり、行動を促す」コミュニケーションを創ることがアマナの使命です。

目指すこと

世界にノイズと美意識を

人の創造力という可能性を拡張し、社会の感性を豊かにすること。
そのためには人それぞれが持つ「ノイズ」と「美意識」が重要だとアマナは信じています。